

「成績通知書」の表記について

「成績通知書」は、履修登録したすべての科目とそれぞれの成績を 100 点満点の素点で示した書類です。あわせて、下欄には各分野の単位の修得状況を記載し、右上欄には、点数を段階で表した評価（注 1）での科目数と半期ごとのトータル GPA（注 2）を表示しています。なお、就職、受験などに使用する公的な証明書「成績証明書」には、修得した科目のみの評価（点数と段階評価）、単位数、合計 GPA が表示されます。

卒業要件につきましては、所属されているカリキュラムにより異なりますので、在学生専用サイト内学修ガイドをご参照ください。

【単位数の見方】（「成績通知書」下欄）

《記載例》単位修得または見込みのある分野のみ印字されます

2014～2019 年度入学生

		①	②	③	④	⑤	⑥		
	卒業合計	創造学習 (語学必)	専門科目	自由選択	(資算入)	教職課程	学芸員	合計	
修得済	24	10	2	6	8	4	4	0	24
履修中	24	16	0	8	0	0	0	0	24
合計	48	26	2	14	8	4	4	0	48

（表上部の項目）

■ **卒業合計**…卒業要件となる単位数合計（①+②+③の合計）

■ **（語学必）**…（語学必）は（語学必修）の意味です。2014,2015 年度生のみ対象となります。創造学習科目のうち（語学必修）に該当する科目の単位数であり、創造学習科目の単位数に含まれます。

■ **（キャリア）**…（キャリア）は（キャリア創出科目）の意味です。2018,2019 年度入学生が対象となります。創造学習科目のうち（キャリア創出科目）に該当する科目の単位数であり、創造学習科目の単位数に含まれます。

■ **（資算入）**…（資算入）は（資格算入）の意味です。教職課程および学芸員課程の修得単位は卒業要件に含まれません。ただし両課程の修得単位数は、合計 12 単位を上限として自由選択に算入されます。この算入される単位数を表しており、自由選択の単位数に含まれています。

■ **合計**…本学で修得した総単位数（①+②+③+⑤+⑥-④）です。卒業要件単位に含まない資格科目分が加算されていますので、間違わないこと。

（表左側の項目）

「修得済」…修得済みの単位数

「履修中」…成績評価が未定の単位数

「合計」…「修得済」と「履修中」の合計単位数

【成績評価の種類について】（注 1）

成績評価は次のように示します。

S=90～100 点 特に優れている

A=80～89 点 優れている

B=70～79 点 標準である

C=60～69 点 合格と認められる最低限の成績である

D=0～59 点 不合格

F= 評価対象外

【GPA について】（注 2）

GPA とは各科目の単位あたりの評価の平均で、科目ごとの成績評価に対してグレードポイント（GP）をつけて、全履修科目の平均を算出したものです。GP は成績を 4 点満点のスケールで点数化したもの（S=4、A=3、B=2、C=1、D=0、F=0）と科目の単位数を掛け合わせて算出します。すべての履修科目に対して真摯に取り組み、またその姿勢を継続することで高いポイントとなります。

GPA の計算方法：

$(S \text{ 評価の単位数} \times 4 + A \text{ 評価の単位数} \times 3 + B \text{ 評価の単位数} \times 2 + C \text{ 評価の単位数} \times 1 + DF \text{ 評価の単位数} \times 0) \div \text{履修総単位数}$

2020 年度以降入学生

	①	②	③	④	⑤	⑥				
	卒業合計	芸術教養	(創基)	専門科目	(必修)	自由選択	(資算入)	教職課程	学芸員	合計
修得済	24	10	2	6	2	8	4	4	0	24
履修中	24	16	0	8	2	0	0	0	0	24
合計	48	26	2	14	4	8	4	4	0	48

(表上部の項目)

■卒業合計…卒業要件となる単位数合計 (①+②+③の合計)

■(創基)…(創基)は(創造基礎科目群)の意味です。芸術教養科目のうち(創造基礎科目群)に該当する科目の単位数であり、芸術教養科目の単位数に含まれます。

■「専門科目」右側「(**)」の項目…専門科目内での要件科目を表しており、専門科目の単位数に含まれます。要件は、所属のカリキュラムにより異なりますので、詳細は在学生専用サイト内学修ガイドにてご確認ください。

なお、(**)内に表示される項目は以下の通りです。

(必修)…(必修科目群)の意味です。必ず単位を修得しなければ卒業できない科目群です。

(コース必)…(コース必修科目群)の意味です。所属しているコースで必ず単位を修得しなければ卒業できない科目群です。

(選必)…(選択必修科目群)の意味です。複数の科目から○科目(または○単位)を修得しなければ卒業できない科目群です。

(選必○)…選択必修科目群が複数ある場合は、グループごとに、選必1、選必2、・・・と示します。それぞれの科目群の中で、指定された科目数(または単位数)を修得しなければ卒業できません。

(選択)…(選択科目群)の意味です。単位を修得しなくても卒業できる科目で、履修するかどうかを自分で選択することができます。

■(資算入)…(資算入)は(資格算入)の意味です。教職課程および学芸員課程の修得単位は卒業要件に含まれません。ただし両課程の修得単位数は、合計12単位を上限として自由選択に算入されます。この算入される単位数を表しており、自由選択の単位数に含まれています。

■合計…本学で修得した総単位数(①+②+③+⑤+⑥-④)です。卒業要件単位に含まない資格科目分が加算されていますので、間違わないこと。

(表左側の項目)

「修得済」…修得済みの単位数

「履修中」…成績評価が未定の単位数

「合計」…「修得済」と「履修中」の合計単位数

【成績評価の種類について】(注1)

成績評価は次のように示します。

S=90~100点 特に優れている

A=80~89点 優れている

B=70~79点 標準である

C=60~69点 合格と認められる最低限の成績である

D=0~59点 不合格

F= 評価対象外

【GPAについて】(注2)

GPAとは各科目の単位あたりの評価の平均で、科目ごとの成績評価に対してグレードポイント(GP)をつけて、全履修科目の平均を算出したものです。GPは成績を4点満点のスケールで点数化したもの(S=4、A=3、B=2、C=1、D=0、F=0)と科目の単位数を掛け合わせて算出します。すべての履修科目に対して真摯に取り組み、またその姿勢を継続することで高いポイントとなります。

GPAの計算方法:

(S評価の単位数×4+A評価の単位数×3+B評価の単位数×2+C評価の単位数×1+DF評価の単位数×0) ÷履修総単位数